

令和6年 2月21日

足立区立青井小学校
校長 鯉沼 哲 様

足立区立青井小学校 開かれた学校づくり協議会

令和 5年度 学校関係者評価書

1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

*青井小学校全体的にはコロナ禍の状況も落ち着き、様々な行事が出来るようになり、子どもたちが活発に行動し友達とのコミュニケーションをとっているように思われる。

*タブレットでの授業が増え、先生方の指導に個人差があるのかなと見受けられます。また、読書の方も活動が充実していると言う面では活字をきちんと読み、想像力も衰えてはいないのかなと思う。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

*学校行事や地域活動等で金管バンドの発表が出来た（観賞できた）ことが何よりよかった。サッカー、ミニバスケットの活動も行われて大会などの参加も出来て担当の先生方には感謝する。

*朝のあいさつ運動には、今年度はできなかったが、開かれた学校づくり協議会委員もともに参加し、子どもたちと交流を持ちたい。

*開かれた学校づくり協議会の活動を活発に行い、学校・保護者・地域との親睦を図れるように（コロナ禍前のように）していきたい。

*PTA活動に参加させて頂き感じたことは、たくさんの保護者が、子どもと一緒に参加はするものの、お手伝いや準備に関わる保護者が少なく、関心度が気になる。

3 その他

*子どもたちの考える力・協力心・話し合いなど、人としてのコミュニケーション能力を培ってほしい。

*「いのちの日」がきちんと引き継がれ、児童にいのちの大切さや、友達との関係の大切さ伝えているであろうと思いますが、毎月行われているにもかかわらず、保護者アンケートで、「学校は、命を大切にすることや思いやりの心を持つことの指導に努めている。(74.6%)」が心配です。

*青井小学校は特別学級との交流があり、優しい子が多いようには思う。